

個別の教育支援計画作成に係るチェックリスト

項目	該当	内容
聞く		1 全体への指示や説明を聞いて理解することが難しい（個別に言われると理解できる）
		2 聞き間違いが多い（「かった」を「たった」と聞き間違えるなど）
		3 聞いた内容を記憶にとどめることが難しい
話す		4 適切な速さで話すことが難しい
		5 端的に話すことが難しい（的確な言葉を見つけられなかったり、言葉に詰まったりする）
		6 話しているうちに内容がそれることが多い
		7 語彙が少なかったり、指示代名詞を使うことが多かったりするなど、話す内容が乏しい
読む		8 文字の読み間違いが多い（「ね」と「わ」を間違えるなど）
		9 読み飛ばしが多い（「いきました」を「いました」など、単語の一部を省略して読むことがある）
		10 文字は読めても単語や文として読むことが難しい
書く		11 読んで、内容を理解することが難しい
		12 板書を書き写すのに時間がかかることが多い
		13 漢字の偏とつくりが逆になったり、細かい部分を書き間違えたりすることが多い
		14 鏡文字（鏡に映ったように左右が逆に書かれた文字）を書くことが多い
		15 独特の筆順で書くことが多い
		16 事実を羅列した文章を書くことが多い
計算する		17 数字を読んだり書いたりすることが難しい（十五を105のように書き表したり、四十二を24のように、位を逆に書くことがある）
		18 計算するのに時間がかかることが多い
		19 簡単な計算が暗算でできないことが多い
		20 答えを得るのにいくつかの手続きを要する問題を解くことが難しい（四則演算の計算、2つの立式を必要とする計算など）
推論する		21 位置や空間関係を理解することが難しい（図や表などで示している内容の理解など）
		22 図形を描くことが難しい
		23 文章題を解くことが難しい
		24 長さや量を表す単位の理解が難しい（100cmは、1mということなどの単位の換算等）
注意集中		25 不注意な間違いをすることが多い
		26 話を最後まで聞くことが難しい
		27 気が散ることが多い
		28 話しかけられても、聞いてないように見えることが多い
		29 物をなくすことや忘れ物が多い
		30 最後まで課題に取り組むことが難しい
多動性		31 じっと座っていられずに立ち歩くことが多い
		32 手足をそわそわ動かしていることが多い
衝動性		33 質問を最後まで聞かずして答えてしまうことが多い
		34 順番を待つことが難しい
		35 他の人の活動を妨げたりすることが多い
		36 課題や活動を計画的に行えないことが多い
人との かかわり		37 その場の状況や前後関係、身振りや表情等の言葉以外の非言語的なコミュニケーションを理解することが難しい
		38 その場の状況にふさわしくないことや見たままの事実を言うことが多い
		39 相手の感情や立場を理解することが難しく、一方的なかかわりをする人が多い
		40 友達関係をうまく築けなかったり、集団での活動ができなかったりすることが多い
コミュニケーション		41 自分が分からない状況や困っていることを相手に伝えることが難しい
		42 形式的で抑揚のない話し方をすることが多い
興味の範囲		43 興味・関心のある対象に限られ、特定のものへのこだわりが強い
		44 ゲームやスポーツの勝敗に過度にこだわる
		45 予定の変更や環境の変化への対応が難しい
特異な行動		46 特定の刺激に対して過敏（鈍感）である（耳ふさぎ、触覚過敏、偏食等）
		47 身体の動きのぎこちなさや手指の不器用さが目立つ